

平成24(2012)年

広報 **4** 月号   
No.468

# のた

○ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>  
○Eメール [soumu@vill.noda.iwate.jp](mailto:soumu@vill.noda.iwate.jp)



## 楽しい学校生活が始まるよ!

入学式を終えたばかりの新一年生は、上級生のみんなと仲良く登校。学校生活への期待を胸に、笑顔で学校の坂を駆け上がりました。

主な内容	平成24年度施政方針	2～5
	予算、人事異動、給与の公表	6～9
	追悼式、むらの話題	10～14
	特対課つうしん、放射線測定結果、生涯学習コーナー	15～16
	1歳になったよ、のだんちゅ、たんけんクイズ	17
	情報ステーション、一歩ずつ前に	18～20

# 村民の目線に立ち、 結いと協働による むらづくりをめざして

3月5日から行われた村議会3月定例会の初日、小田祐士村長が平成24年度の村政の方向を定める施政方針を述べました。

小田村長は「豊かな自然と活力にみちた住民が主役のむら」に向け、6つの主要施策を基本とする村政運営の所信を力強く述べました。

## 健康で生きがいをもって暮らせる福祉社会をめざして

健康で生きがいをもって暮らせる福祉社会をめざして

この健康相談センターの運営や保健師などによる訪問活動・健康相談を行い、被災者のこころのケアを強化します。

**高齢者福祉** 被災した地域の老人クラブの組織の再生や、地区公民館を活用した

的に推進し、現行の乳児保育料無料化など3歳未満児の保育料の軽減策を継続します。

**保健衛生** 妊娠中の母体と胎児の健康管理のため、妊婦一般健康診査を充実させ、安全・安心な出産に向けての支援に努めるとともに、不妊症に悩んでいる人の経済的負担軽減を図るため、不妊治療の費用の一部を助成します。

健康管理に係る40歳以上75歳未満を対象とした、生活習慣病予防のための特定健康診査・特定保健指導が義務付けられたことから、国民健康保険加入者の受診率の向上を図るため休日の健診も実施するとともに、健康管理データバンクシステムを活用し、村民の健康管理、指導の強化に努めます。

J A新しいわてが実施する人間ドックの利用者に引き

サロン事業を行い、高齢者が地域社会で活動ができる環境づくりを進めます。

介護保険事業計画に基づき、地域支援事業による配食サービスや介護用品の支給を継続します。

「福祉安心電話サービス」の緊急通報装置を活用し、高齢者世帯などの安全・安心の確保を推進します。

高齢者や重度心身障害者

続き助成するほか、がんマーカー検査に助成し、疾病の早期発見、早期治療に努めるとともに、インフルエンザや高齢者を対象とした肺炎球菌、小学6年生を中心にした子宮頸がんのワクチン接種に対しても助成を行い、疾病の重症化を防ぎます。

乳幼児を対象とした肺炎球菌、ヒブワクチンの予防接種については安全性を確保して実施します。

食生活改善推進員、自殺対策傾聴ボランティア、ニコニコ運動推進員などと連携し、疾病予防事業、食育事業による運動・栄養指導や健康相談などを充実させ、健康寿命の延伸に努めます。

**地域医療** 津波で流出した診療施設の早期再建を図り、久慈保健所および中核医療施設である県立久慈病院ならびに久慈医師会と連携を密にし、地域医療体制の充実を図ります。

などの要援護者については、こころのケアチームや保健師などの家庭訪問による状況確認や高齢者等安否確認事業を継続し、また、災害時要援護者避難支援計画に基づいた災害時の避難支援対策にも取り組みます。

介護の必要な認知症高齢者の入所待機の解消のため、本年5月に玉川地区に開所予定の老人介護施設内に追加整備を計画しているグループホームに対し支援します。

2級ヘルパー講習修了者



「あづび」で絵手紙作りを楽しむ住民

## 魅力ある生活基盤の創造をめざして

倒壊した野田地区海岸防

潮堤は災害復旧事業で復旧し、御台公園までの北側の防潮堤を高潮対策事業で延長整備し、米田地区防潮堤の嵩上げや農地海岸防潮堤も引き続き整備します。

台風、豪雨時の洪水被害を防止するため、区画整理事業と併せて公共下水道雨水排水事業を計画しており、2級河川明内川下流域の改修と泉沢川への放水路建設の早期着工と併せ、近年侵食の激しい米田地区海岸などの海岸浸食対策を

が主に運営する「あづび」に対しても、デイサービス事業、移送サービスや買物代行、お伺い事業など、きめ細かな福祉サービスを展開します。

さらに地域包括支援センターや社会福祉協議会など福祉関係団体などと連携し、こころのケア対策、介護予防事業の推進、在宅介護サービスや暮らしの総合相談、高齢者虐待防止のための見守りと対策、ボランティアや福祉人材の養成など、要援護高齢者および家族の福祉向上と自立促進を

国・県に対し引き続き要望します。

明内川については、災害復旧事業と併せて改修事業を実施する予定です。

**公共交通** 村営バスの自由乗降制度や乗車使用料のワンコイン制を継続し、スクールバスへの混乗をさらに推進し、利用者から親しまれる効率的なバス輸送をめざします。

三陸鉄道については、災害復旧事業を国・県とともに助成するほか、マイレール意識を高め、利用促進に努めます。

**住宅** 津波被災者を対象にした災害公営住宅の整備を実施するとともに、既存の村営住宅も含め、適正管理に努めます。

引き続き、民間の木造住宅の耐震診断事業や耐震改修事業のほか、被災した住宅の早期復旧を図るため生活再建住宅支援事業により被災住宅補修工事、被災宅地復旧工事などに助成します。

村単独事業として実施し

図ります。



小田祐士村長

## 児童福祉

子育ての身体的・経済的負担を軽減し、次代を担う子どもたちが健康やかに育つよう、第3子以上を出産された世帯に対し、エンゼル祝金などを引き続き支給し、子ども手当についても、制度に基づき支給します。

野田村保育所の再建のため、社会福祉法人野田村保育会を支援します。

延長保育促進事業や地域子育て支援センター事業、障害児保育・乳児保育促進事業などの特別保育を積極

している住宅リフォーム奨励事業についても、継続して実施し、村民の居住環境の改善と村内の商工業などの振興に寄与します。

県と連携し応急仮設住宅の適正な維持・管理に努め、住宅環境の保全を図ります。

**水道・下水道** 高台移転、区画整理区域の給水管整備を推進し、生活用水その他の浄水を安定供給するとともに、公衆衛生の向上と健全経営に努めます。

津波で被災した公共下水道野田浄化センター、下安家地区終末処理場の早期復旧に努め、新山地区農業集落排水終末処理場は公共下水道に集約します。

個別処理区域では、合併処理浄化槽設置事業の導入を促進するほか、既に供用している地域では接続促進を図り、快適で衛生的な生活環境の確保と河川や海域の公有水面の水質保全に努めます。

**村道** 城内二又線の改良舗装事業を引き続き推進し、

安全・安心な道路環境の確保に努めます。

**国・県道** 国道45号からの迂回ルートの整備や三陸沿岸道路の早期完成など、安全で利便性の高い道路環境の整備実現を国・県に対し強く要望します。



早期の復興が待ち望まれる城内地区

**快適な環境と安全で住みよいむらをめざして**

**自然環境** 地球温暖化対策として二酸化炭素排出量削減のほか、非常時の電源確保対策のため、公共施設への太陽光発電などの再生可能エネルギー利用システムの導入を進めるほか、村民の意識啓発を図りながら一般家庭にも再生可能エネルギー利用設備の導入の支援に努めます。

**環境衛生** 引き続き循環型社会の構築をめざし、久慈・二戸地区ごみ処理広域化に向け、積極的に取り組みます。

生ごみ処理機の利用拡大、エコバックの利用促進などにより、ごみ削減の啓発を推進するほか、リサイクル資源集団回収奨励事業の継続や、資源集積施設などの整備を支援し、資源の有効活用に努めます。

**消防・防災** 津波災害の被害を軽減するため、城内、南浜、米田地区に第3堤防を整備するとともに、その東側での住宅建築を制限

し、住宅の高台移転を進めます。

被災した城内地区を区画整理事業により道路などの住環境を整備し、中心市街地として復興を推進するほか、下安地区では宅地高上げと高台移転により安全・安心の確保を図ります。災害から村民の生命・財産を守り、村士の保全を図るため、地域防災計画の見直しを行うほか、地震・津波避難訓練を実施するとともに、自主防災組織の育成強化や防災意識の高揚に努めます。

**消防団** 団員の各種訓練への積極的な参加を促し、さらなる技術の向上を図ります。消防支援団員制度を運用して、消防団の活性化に努めます。

**消防施設** 消防施設整備計画に基づき、第6分団第2部に小型動力ポンプ積載車を整備し、消防団の活動基盤の強化を図ります。

さらに、雨水排水ポンプの確な運用・管理に努め、出水時の浸水に対処しま

す。

**交通安全・防犯・消費者行政** 交通事故、飲酒運転の撲滅と村民一人ひとりの交通モラルの向上を図るため、児童・生徒・高齢者を対象とした交通安全教室や街頭での交通安全キャンペーン活動、防犯パトロール、児童や高齢者に対する見守り、声掛け運動などを実施します。

平成23年4月に開設された「久慈広域消費生活センター」を活用し、消費生活相談の受付・苦情処理の斡旋や悪徳商法などの被害に対処します。



一糸乱れぬ分列行進

**豊かな心と文化を育む生涯学習の推進をめざして**  
**学校教育** 一人ひとりの能力、適性に応じた教育環境を整備し、「知育」「德育」「体育」のバランスのとれた、「生きる力」を身に付けた野田つ子を育みます。

**高校教育** 「久慈工業高等学校を守り育てる会」と連携を取り、三陸鉄道を利用する生徒に助成を継続します。また、管内唯一の工業高校の魅力向上や生徒の食育推進の観点から久慈工業高等学校へ、学校給食センターから副食を提供します。

**生涯学習** 村民の学習意欲の高まりに対応した、生涯にわたってあらゆる時期に学習機会を提供します。また、被災した生涯学習センター・図書館の改修を進め、知の拠点施設の効果的な活用を行います。

**生涯スポーツ** 村民がスポーツに打ち込むことのできる環境の整備に努めます。

平成28年度に開催予定の



元気な野田っ子たち

を行います。

**野菜・花き類** ビニールハウス等の導入や、連作障害回避用の土壌消毒資材購入費に助成します。

りんどうや小菊、菌床しいたけの生産拡大を支援するため、購入費などへの支援を行います。

**農業生産基盤** 長地区の総合的な基盤整備のため、県営による事業導入を進めます。

**畜産** 養豚経営安定対策事業およびブロイラー価格安定対策事業に対して助成し、畜産農家の経営の安定化に努めます。

**林業** 森林整備地域活動支援交付金の交付により、計画的な森林施業を支援するとともに、しいたけの生産振興のため、種こま購入費に助成します。

林道中沢広内線については、早期供用をめざし、工事を進めます。

野生動物から農作物を守

るため、防除用電気柵の貸出や、購入を助成します。

**水産業** 養殖施設や塩蔵わかめ加工設備の整備に対し引き続き助成を行うとともに、ホタテ小型貝の流通のため貝毒検査費用への助成を行い、漁家経営の安定を支援します。

本村の主要魚種であるサケ資源の造成のため、下安家漁業協同組合が実施するさけ・ますふ化場施設の整備に助成します。

**漁港** 災害復旧事業により施設の早期復旧を図るとともに、野田漁港の南防波堤の嵩上げや玉川漁港の突堤と北防波堤を整備し、港内静穏度と漁業活動の安全を確保します。

**商業** 中小企業被災資産復旧事業費補助など、各種事業の導入や情報収集に努め、震災からの復興を図るとともに、野田村商工会の事業への支援を引き続き行い、経営改善普及事業やまちなか美化推進事業を進めます。

村中小企業振興資金の活



震災後に行われたサケの川引き漁

用に係る利子および保証料の補給補助を行うことにより、商工業者の経営の安定に努めます。

**観光** 久慈広域観光協議会などと観光客の誘致に努めるとともに、村観光協会などと連携し、体験・交流型観光のツアー開発などを支援します。

「のだ塩製造施設」の完成に伴い、のだ塩を核とした特産品の開発・販売に努め、国民宿舎えぼし荘など現有施設の有効利用を図りながら、野田村をPRします。

**雇用対策** 震災等緊急雇用制度を引き続き導入し、就業機会の創出に積極的に努

めます。

**住民と行政の連携による計画の推進をめざして**

**むらづくり** 21世紀むらづくり委員会の活性化や野田村むらづくり運動推進協議会など地域づくり団体と連携して、住みよい村づくりを展開します。

**男女共同参画** 男女共同参画基本計画に基づき、村男女共同参画推進協議会と連携し、今後とも男女共同参画社会の実現に取り組みます。

**迅速確実な窓口事務** 住民基本台帳の外国人登録に係る電算化システム改修など、簡素で効率的な行財政運営を推進します。

**村行政組織と事務分担表が変わりました**

◎**村長部局** 村長・小田祐士 副村長・坂本延雄

人事異動により各課などの村職員の人員配置や、担当する事務・事業が次のとおりになりました。

役場代表電話番号 0194-78-2111

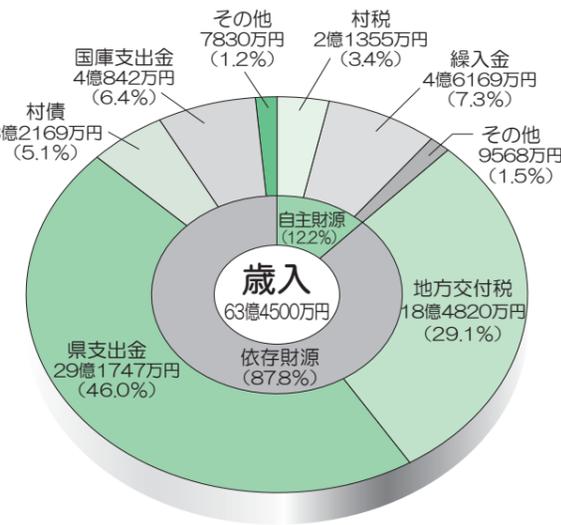
課室 (内線番号)	係員 ※太字は定期異動者。( )は嘱託・臨時職員。(県)は県職員。(兼)は兼務。(新)は新採用。(併)は併任	主な事務・事業
総務課 課長・小谷地英正 (110)	庶務財政班 (111,112) 総括主査・神田康弘、主査・松頭容子、(同)・小野寺修一(併)、主事・大沢美奈子、(広崎理沙)	庁舎・職員の管理、村の財産管理、予算・財政、消防防災、情報公開、村長秘書、文書受け付け、電話交換、行政連絡員、
	企画調整班 (115,116) 主幹・米田 收、総括主査・明内和重、主査・武又正貴、同・上山晃、主事・島川英知	総合計画、友好交流事業、交通政策、広報、統計調査、バス交通、21世紀むらづくり委員会、請願・陳情処理、住民懇談会、復興計画
	主査・小野寺勝	久慈広域連合派遣
住民福祉課 課長・岩城啓二 (130)	住民生活班 (141,143) 総括主査・前田宏志、主事・畑田純一、(佐々木美沙)、(岡本衣代)、(広内南)、(佐々木陵太)	戸籍、住民登録、人権擁護、交通安全、国保事業、老人医療、後期高齢者医療、乳幼児・妊産婦・障害者(児)・母子・寡婦医療、国民年金、消費者生活
	保健福祉班 (131,135) 総括主査・田中和弘、主査・古山秋男、同・八幡重光、主事・森裕子、保健師・大上有子、同・中村佳津美、同・菊地真理(新)、(栄養士・下畑優子)、(看護師・佐々木容子)、(同・村田いずみ)、嘱託職員・和野一男(葛巻町)、(辻鼻美穂子)	ごみ対策、犬の登録、予防接種・健診、生活保護、児童手当、介護保険、保育所・児童館、老人福祉、障害者福祉、母子福祉
産業振興課 課長・中村剛 (120)	農林班 (121,122) 総括主査・小野寺勝幸、主査・山岸邦夫(富山県立山町)、同・高田光晴、主事・久慈美津紀、同・北田圭太	農業振興・経営改善・流通、農道基盤整備、農村生活改善、林業、畜産
	水産商工班 (125) 総括主査・中居正美、主査・廣内鉄也、(上平彩香)	水産、商工業、観光、労働福祉、企業誘致
税務課 課長・中村一浩 (150)	税務班 (151,152) 総括主査・大崎剛、主査・前川浩一、主事・坂本良太(新)、(林崎綾)	納税証明、住民税・固定資産税・軽自動車税・国保税の賦課徴収、納税組合、家屋評価・地籍図
地域整備課 課長・熊谷清志 (210)	土木班 (211,212) 総括主査・藤森秀規、主事・中野雅章、嘱託職員・遠藤彰範(葛巻町)、(大沢直人)	漁港建設、村道・農道・林道の管理、河川改修、都市計画、建築確認、村営住宅
	水道班 (225) 総括主査・下向邦武、主事・久慈卓、(前田くるみ)	水道施設の維持管理、水道使用料
	下水道班 (221) 総括主査・前川満、主事・小林潤、	公共下水道、集落排水事業・施設の維持管理、使用料、合併処理浄化槽
復興むらづくり推進課 課長・松本良治 (270)	生活基盤再建班(272) 総括主査・大沢勝利、主幹・平岡学(青森県)、技師・関剣太郎(弘前市)、主事・田澤達博(東京都足立区)、同・下向大介(新)、(田中幸代)	漁業集落防災機能強化事業、防災集団移転促進事業、災害公営住宅整備事業
	街並み再生班(271) 主幹兼総括主査・米澤茂彦(二戸市)、主査・水内雅也(盛岡市)、主査・本間嘉章(弘前市)、主査・下畑利明	区画整理事業、都市公園事業
特定課題対策課 課長・辻鼻一男 (260)	特定課題対策班(261) 総括主査・小屋畑浩明、主事・中野誠	ゴミの減量化、グリーンツーリズム・教育旅行、自然エネルギー、応急仮設住宅の管理
出納室 会計管理者兼出納室長・原田文雄 (160)	会計班 (161) 総括主査・小野寺輝彦、(下向和代)	支出・収入の審査確認、会計諸帳簿の管理、村の公共料金窓口、県収入証紙販売

◎**教育委員会** 教育長・大崎英雄

事務局 教育次長 小屋畑勝久 (451)	総務班 (453) 主事・大沢洋晃	表彰、委員会の組織・予算・財産管理
	学校教育班 (453) 総括主査・泉澤弘、主任指導主事・天間保幸(県)、英語指導助手・ライサ・ステブンス	小中学校の管理・運営、児童生徒の就学・安全衛生・福利厚生、通学バスの運行管理、教育研修指導
	生涯学習文化班 (454) 総括主査・小谷地鉄也、主事・日形井賀友樹(新)、(社会教育指導員・米田美代子)、(アジア民族造形館・川土則子)	生涯学習・教育振興事業、青少年健全育成、芸術文化、文化財の指定・保護、家庭教育・いきいきライブ
	生涯スポーツ班 (455) 主幹兼総括主査・明内重雄、主事・松川直也、(米田亜希穂)	スポーツ・レクリエーションの奨励、総合運動公園など体育施設の管理・運営、各種スポーツ大会・講習会、学校給食
給食センター 小・中学校	所長・小屋畑勝久(兼)、明内重雄(兼)、学校栄養職員・福土久美子(県)、(菊地浩美)	小学校用務員(狩野透)、中学校用務員(山田和子)

◎**議会・各種委員会事務局**

議会事務局 (200,201)	局長・沢里清公、総括主査・中野俊男(併)、主事・古舘良太(併)、(中居愛)
監査委員事務局	局長・沢里清公(併)、中野俊男(併)、古舘良太(併)
農業委員会事務局	局長・沢里清公(併)、中野俊男、古舘良太(併)
選挙管理委員会事務局	書記長・小谷地英正(併)、小野寺修一(併)



**歳入** 村に入のお金(歳入)はその性質によって自主財源と依存財源に分けられます。自主財源は、村税や村の施設の使用料・手数料など村が独自に集めることができるものです。依存財源は、適切に地方自治が運営できるように国が、自治体に国税の一定割合を交付する地方交付税や、国・県などからの補助金、そして村の借入金に当たる村債などです。

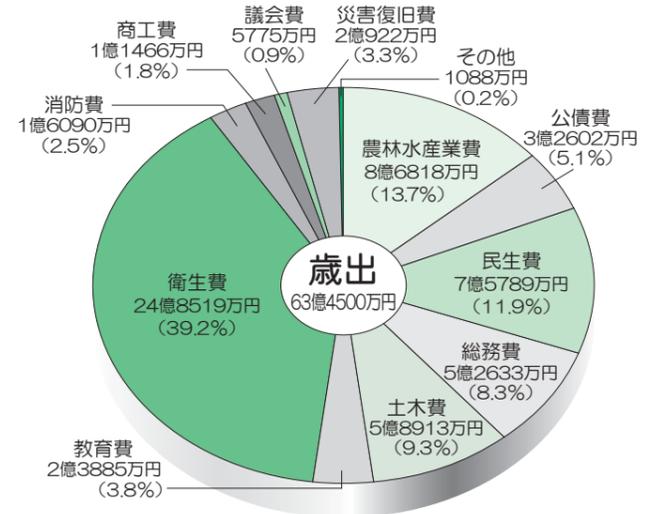
前年度と比較し、東日本大震災のがれき処理に伴う、災害等廃棄物処理事業費補助金21億109万円などの県支出金や東日本大震災復興交付金基金繰入金3億6801万円などによる繰入金の大幅な増が特徴として上げられます。

**主な事業を紹介します**

<b>一般会計</b>	
■総務費	
・三陸鉄道災害復旧事業	7526万円
・職員派遣負担金	6400万円
・地域情報通信施設管理運営事業	1170万円
■労働費	
・緊急雇用対策事業	512万円
■農林水産業費	
・被災地域農業復興総合支援事業	1億1234万円
・水産業復興支援事業	1330万円
・ホタテ貝養殖漁業復旧対策事業	1363万円
・下安家地区漁業集落防災機能強化事業	1260万円
・玉川地区漁港水産業共同利用施設復興整備事業	2000万円
■商工費	
・中小企業被災資産復旧事業	4600万円
■土木費	
・被災者住宅再建支援事業費	2000万円
・生活再建住宅支援事業	3496万円
・都市再生区画整理事業	9000万円
・都市公園事業	1億9050万円
■消防費	
・積載車更新事業	817万円
■衛生費	
・災害廃棄物処理事業	22億1025万円

平成24年度  
**予算63億円**

平成24年度の予算が村議会3月定例会で決まりました。一般会計予算の予算額は63億4500万円で、昨年度に比べ33億300万円、108.6%の大幅な増額となりました。ここでは、わたしたちの生活に最も身近な一般会計予算のあらましを紹介します。



**歳出** 東日本大震災の復旧・復興事業のため、昨年度の予算総額の約2倍となる63億円となりました。目的別の歳出を見ると昨年に比べ、衛生費が災害廃棄物処理事業などにより22億3051万円(875.8%)、農林水産業費が被災地域農業復興総合支援事業などにより5億8945万円(211.5%)の大幅な増となりました。

また、被災した橋梁の災害復旧2億922万円、下安家地区漁業集落防災機能強化事業1260万円、三陸鉄道災害復旧事業補助金7526万円などが使われます。

村民ひとりあたりでは、

○**予算額** 136万7162円  
○**村税** 4万6014円  
○**借金(村債)残高** 6万9315円

※数値は一般会計、人口は4,641人(平成23年3月31日現在)で計算

**各会計の予算額**

区	分	24年度予算	前年比(%)
特別会計	一般会計	63億4500万円	108.6
	国民健康保険	6億4780万円	0.2
	後期高齢者医療	3326万円	-3.6
	農業集落排水	5276万円	-9.8
	漁業集落排水	1793万円	124.6
	公共下水道	3億2523万円	30.2
	簡易水道	8436万円	-1.5
	国民宿舎	175万円	-69.7

※1万円未満の端数は四捨五入で処理しています

## 職員数の状況

### ■一般行政職の級別職員数の状況 (平成23年4月1日現在)

区分(級)	標準的な職務内容	職員数(人)	構成比(%)
1	主事、技師	12	25.0
2	高度の知識、経験を必要とする業務を行う主事、技師	1	2.0
3	総括主査、主任主査、主査	25	51.0
4	課長、室長、教育次長、事務局長又は主幹	6	12.0
5	高度の知識と経験を有する課長、室長、教育次長、事務局長又は主幹	5	10.0
6	特に高度の知識と経験を有する課長、室長、教育次長、事務局長	0	0.0
合計		49	100.0

### ■部門別職員数の状況 (各年4月1日現在)

区分	職員数		増減	主な増減理由
	23年	22年		
普通会計部門	議会	1	1	
	総務	18	17	1 職員不補充の解消
	税務	3	3	
	民生	3	3	
	衛生	3	3	
	農林水産	10	10	
	商工	1	1	
	土木	2	2	
計	41	40	1	
教育部門	8	8		
小計	49	48	1	
公営企業部門	水道	2	2	
	下水道	2	2	
	その他	3	3	
小計	7	7		
合計	56	55	1	

## 職員手当の状況

### ■期末・勤勉手当 (平成23年4月1日現在)

区分(月期)	期末手当(月分)	勤勉手当(同)
6	1.25	0.7
12	1.35	0.65
計	2.6	1.35

※国と同じ  
※職務の級などによる加算措置あり

### ■特殊勤務手当 (平成23年度)

区分	全職員
支給実績	なし
手当の種類(手当の数)	2
手当の名称	
精神障害者の保護・護送	1件、100円
感染症患者の救護、感染症の家畜の防疫作業	1件、200円

### ■時間外勤務手当

年度	区分	支給総額(千円)	職員1人当たり支給年額(同)
22		16,361	340
21		7,734	155

### ■退職手当 (平成23年4月1日現在)

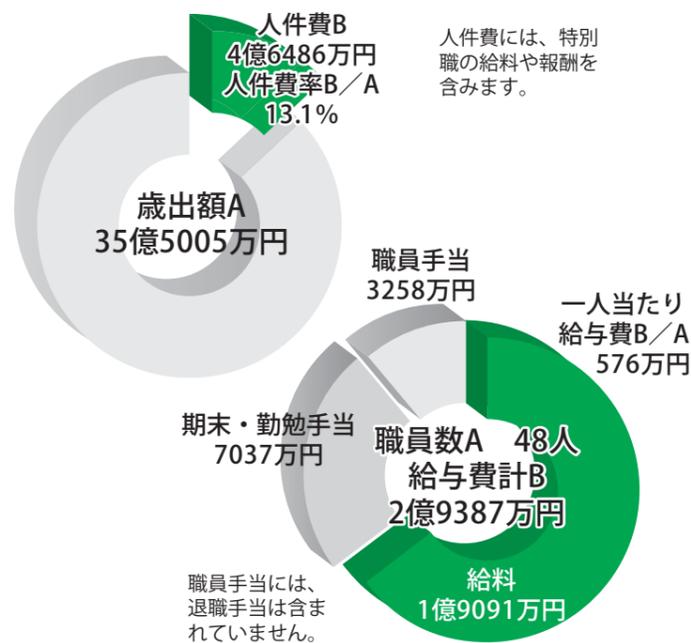
区分	自己都合	勸奨・定年	国
勤続20年	23.5月分	30.55月分	同じ
〃 25 〃	33.5 〃	41.34 〃	
〃 35 〃	47.5 〃	59.28 〃	
最高限度額	59.28 〃	59.28 〃	
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 2%~20%加算		
1人当たりの平均支給額	26,305千円 (平成23年度実績)		—

※職員が退職した場合、勤続年数や退職時の給料月額に応じて支給されます。県内の市町村で「市町村総合事務組合」を組織しているため、支給率はどこも同じです

### ■その他の手当 (同)

区分	内容
扶養手当	配偶者は、13,000円、配偶者以外1人につき6,500円。ただし、配偶者のない場合は1人目11,000円。特定年齢にある子は、1人につき5,000円を加算
住居手当	借家・借間・・・家賃に応じ最高27,000円
通勤手当	交通機関利用者—最高月額50,000円、交通用具利用者—通勤距離に応じた区分額 (2,000~11,500円)

## 人件費・職員給与費の状況 (平成22年度普通会計決算)



## 職員の給料月額と特別職の報酬などの状況

### ■平均給料月額と平均年齢 (平成23年4月1日現在)

区分	野田村		国	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	321,100円	43歳	327,205円	42歳

### ■一般行政職の初任給 (同)

区分	野田村	国
一般行政職	161,600円	172,200円
行政職	140,100円	140,100円

※平成19年1月1日以後、職員の昇給が抑制されており、採用者も同様です

### ■経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (同)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	247,700円	309,000円	—
行政職	198,200円	270,600円	307,100円

※職員の構成により毎年度変動します

### ■特別職の報酬など (同)

区分	月額	期末手当	
給料	村長	615,000円	6月期 1.4月分
	副村長	525,000円	12月期 1.5月分
	教育長	500,000円	計 2.9月分
報酬	議長	246,000円	6月期 0.9月分
	副議長	194,000円	12月期 1.0月分
	議員	175,000円	計 1.9月分

## 村職員などの

村民の皆さん一人一人が安心して暮らせるように村では、さまざまな事務や事業を行っています。それらを担う村職員の給与などは、条例や規則に基づいて支給されています。ここでは、村職員の給与など主な内容について公表します。

# 給与を公表します

### ■問い合わせ

総務課 ☎78・2111

### ■ラスパイレス指数の状況 (平成23年4月1日現在)

区分	野田村
ラスパイレス指数	91.6

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の本村の給与水準を示す指数です



6日に行われた説明会にはたくさんの住民が出席しました

## 災 第3回復興事業に係る説明会 害公営住宅の概要を説明

第3回復興事業に係る説明会は5、6日に役場会議室で開催され、合計で134世帯の住民が参加しました。

説明会では、初めて災害公営住宅の間取りや家賃などの例が示されたほか、高台団地の計画やこれまでに集計した意向調査の結果などの説明がありました。

「家賃や間取りが明らかになることで、より具体的に将来を考えることができるようになった」といった意見のほか、「高台移転に該当しない人でも、住宅の自力再建をしたい人はたくさんいる。制度のすき間についてもっと考慮してほしい」といった意見も出されました。

南浜の高台団地予定地では、3月29日にボーリング調査を行いました。調査結果は5月末ごろに明らかになる見込みで、宅地造成の基本設計に組み込まれます。



左奥には野田小学校が見えます  
南浜高台団地で行われたボーリング調査。

## 新採用職員を 紹介します

村では4月から4人の職員が新採用となりました。

復興にむけて全力で取り組む新メンバーを紹介します。

①年齢 ②行政区 ③主な仕事 ④抱負



左から菊地真理、日形井賀友樹、坂本良太、下向大介

菊地 真理 (住民福祉課)	日形井 賀友樹 (教育委員会)	坂本 良太 (税務課)	下向 大介 (復興むらづくり推進課)
①22 ②久慈市久喜 ③保健師業務 ④これから皆さんといっしょに頑張っていきたいです。	①24 ②玉川 ③図書館の管理、教育振興事業 ④村の復興のため、精一杯頑張ります。	①22 ②北区 ③国民健康保険税 ④早く顔を覚えてもらえるよう頑張ります。	①22 ②種綿 ③災害公営住宅 ④村が早く復興できるように頑張りたいです。



犠牲者への想いを込めて献花を捧げる参列者

## 村東日本大震災犠牲者追悼式

## 犠牲者への哀悼と

## 復興への誓い

村民28人が犠牲となった東日本大震災から1年となる3月11日、村では犠牲者追悼式が開催され、犠牲者への哀悼と復興への願いを胸に刻みましました。

震災から1年となる3月11日に村体育館で村東日本大震災犠牲者追悼式が開催され、約800人が参列し、犠牲者の哀悼と復興への祈りを捧げました。

式典では、国主催の追悼式の様子が放送され、大震災が発生した14時46分にサイレンとともに会場の全員で黙とうを捧げました。

野田佳彦内閣総理大臣の式辞、天皇陛下のお言葉に続き、小田村長が「村民28人の尊い命が失われたことは痛恨の極み。天災の前ではいかに人間が無力であるかを実感させられた。私たちの使命は津波の被害を最小限にすること。被災した人が復旧・復興が進んでいると感じられる、スピー

ド感を持って取り組みたい」と式辞。

遺族を代表し、米田忠一さん(米田、61)が「遺族や多くの被災者の悲しみや苦しみはとても言い表せるものではないが、村内外の多くの人から信じられないぐらいの支援を物心両面で受けました。どれほど傷ついた心がいやされたことか。震災前の生活に戻るためには多くの時間が必要だが、今後も皆さまの支援を受けて、犠牲者や遺族の悔しさ、無念さを胸に刻みながらも前を向いて生きていきたい」と話しました。

黙祷の後は参列者一人一人、祭壇に花を手向け、犠牲者の冥福を祈りました。



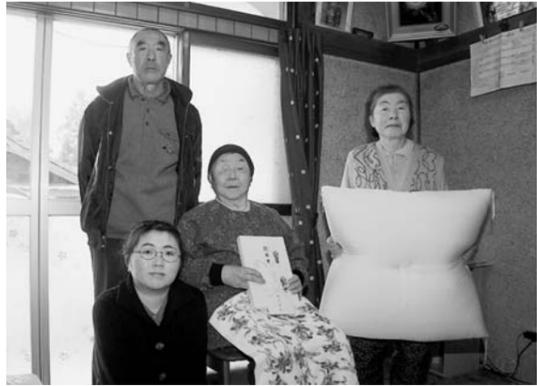
犠牲者の冥福を祈り、手を合わせる参列者



遺族代表の言葉を述べる米田忠一さん

## 白 外館アサさん白寿祝い 寿の秘訣は自立した生活

港地区の外館アサさんは、4月5日に99歳の誕生日を迎えられ、村から白寿祝いの記念品と1万円相当の村共通商品券を贈呈されました。子どもが9人、孫22人、ひ孫19人に恵まれた外館さんは「しっかりと自分でできることをやっているから元気でいられる」と長寿の秘訣を話しました。



白寿祝いの記念品を受け取った外館アサさん(中央)

## 未 2組の親子にエンゼル祝金贈呈 未来を担う子どもたちに祝金

エンゼル祝金贈呈式は3月23日に、役場応接室で行われ、第3子以上が生まれた世帯に8万円、第5子が生まれた世帯には10万円が贈呈されました。

対象になったのは立白友樹・美幸夫妻の第3子昊翔くん、松本良寿・裕絵夫妻の第5子寧果ちゃんの2世帯です。



祝い金を受け取った立白さん親子

## 子 野田小学校交通安全7つ道具贈呈 子どもの安全 地域で見守る

3日に野田小学校(小原正弘校長、児童181人)で、村交通安全対策協議会(会長・小田村長)など村内の5つの団体から、新1年生の安全で楽しい学校生活を願い、黄色い帽子や傘、防犯ベルなど地域安全7つ道具と称した交通安全グッズが贈呈されました。



小原校長に7つ道具を手渡す廣内和之交通安全協会野田分会長と中川幸子交通安全母の会会長

## 音 のだのコンタービレLesson5 音楽の魅力を堪能

「のだのコンタービレLesson5」は岩手大学教育学部音楽コースの卒業生の大崎孝子さん(港、24)と阿部一葉さん(神奈川県、24)などが中心となって、3月25日に総合センターで開催されました。

オペラや合唱、ピアノ独奏など、レベルの高い音楽に観客は酔いしれました。



きれいな歌に観客は心癒されました

真新しい制服に身を包んだ新入生

野田中学校 入学式  
入学生 47人

誓いの言葉を述べる  
外館奈々さん

呼名に元氣よく答える新入生

野田小学校 入学式  
入学生 32人

ちょっと緊張した面持ちの入場行進

出会いと別れの **春**

村内公立学校 入学式、卒業式

新入生代表の宣誓をする宇部瑠衣斗さん

久慈工業高校 入学式  
入学生 62人

少し緊張した表情の新入生

野田中学校 卒業式  
卒業生 50人

校長先生と握手しながら卒業証書が手渡されました

新入生を含めた全校生で式歌を歌いました

笑顔で卒業証書を受け取る卒業生

野田小学校 卒業式  
卒業生 46人

落ち着いたきのある、立派な卒業式でした

復興支援スナップ

鎮魂と希望の夢灯り  
～ランドアート&チルドレン～

鎮魂と希望の夢灯り（同実行委員会など主催）は3月11日に本町通りから診療所跡地までの道路わきに夢灯りを作成し、震災によって更地のようにってしまった城内地区を幻想的に照らしました。

同イベントに付随してスペイン人アーティストホセ・マリア・シシリアさんは中学生などとアート作成を行いました。



(写真上) 夢灯りの中行われたコンサート  
(写真右) 中学生が作成したアートは、後日ホセさんにより、1つの作品として作成されます



東日本大震災  
短歌五十詠色紙展

震災から約1周年となる3月10、11日に旭町の岩岡良太郎さんは、震災以降に書き続けた短歌50首の色紙展を開催しました。

50首の短歌はすべて、津波で自宅を流出した岩岡さんの、震災を通じて感じた想いが込められたものです。



岩手日報の歌壇で活躍を続ける岩岡良太郎さん

ごみの量と負担金

平成22年度の野田村のごみ排出量は1,325トでした。この処理などに要する経費として、村が久慈広域連合に負担した金額は約4,174万円です。単純計算ですが、年に村民1人当たり約8,700円を負担していることとなります。これは高いと思いませんか。それとも安い？

(資料：久慈広域連合)

特定課題  
つうしん

ごみ減量 新工ネ 定住・交流

ダイオキシンの心配がない  
きれいなごみ処理を目指して

久慈・二戸地区の8市町村では、循環型社会の構築に向けてダイオキシン対策などのより高度な一般廃棄物の処理に対応するため、岩手北部広域環境組合を設立し、新たなごみ処理施設の建設などの準備を進めています。

この施設は、平成30年度に稼働予定ですが、この建設にかかる負担金は、構成市町村の平成19年度から24年度までのごみ処理量を基準にして定められます。

ごみの排出量が減れば、負担金の減少につながりますし、施設の規模を小さくすることができるかもしれません。マイバッグの利用や生ごみの水切りなど、私たちにできることから少しずつでも、ごみ減量化にご協力をお願いします。

■問い合わせ 特定課題対策課 ☎78・2111

2月のごみの総排出量は  
158.2ト  
でした

前月比で37.2ト、前年同月比では75.4トの増となりました。災害に係るがれきの受け入れが進んだことなどにより、事業系ごみの増加が主な要因です。一般家庭から出る燃えるごみは減少傾向にあります。

2月のごみの排出量 (単位：ト)

	2月分	前月比	前年同月比
燃えるごみ	147.6	+41.6	+76.8
燃えないごみ	3.9	-1.5	-1.0
資源ごみ	6.7	-2.9	-0.4
合計	158.2	+37.2	+75.4

(資料：久慈広域連合)

測定場所	測定日、測定値(地上1m/地上1.5m、単位μSv)			
	3月15日	3月19日	3月26日	4月3日
宇部集積所	0.10 / 0.11	0.08 / 0.07	0.12 / 0.10	0.02 / 0.03
陸中野田駅	0.09 / 0.08	0.12 / 0.12	0.11 / 0.12	0.12 / 0.14
役場	0.10 / 0.11	0.07 / 0.03	0.09 / 0.09	0.06 / 0.06
米田集積所	0.06 / 0.05	0.05 / 0.04	0.10 / 0.10	0.06 / 0.08
横合中央公民館	0.07 / 0.07	0.09 / 0.09	0.04 / 0.04	0.03 / 0.06
大葛公園	0.05 / 0.05	0.07 / 0.07	0.08 / 0.08	0.01 / 0.04
野田玉川駅	0.12 / 0.11	0.11 / 0.12	0.10 / 0.09	0.07 / 0.10
下安家漁協	0.09 / 0.07	0.09 / 0.08	0.06 / 0.06	0.05 / 0.11
門前小路仮設住宅	0.07 / 0.08	0.10 / 0.11	0.09 / 0.10	0.03 / 0.06
中学校仮設住宅	0.07 / 0.08	0.10 / 0.10	0.10 / 0.11	0.05 / 0.08
泉沢仮設住宅	0.11 / 0.09	0.10 / 0.09	0.11 / 0.12	0.02 / 0.05
米田仮設住宅	0.09 / 0.09	0.12 / 0.10	0.08 / 0.08	0.06 / 0.09
下安家仮設住宅	0.12 / 0.11	0.12 / 0.12	0.12 / 0.12	0.04 / 0.06
野田小学校	0.05 / 0.06	0.03 / 0.03	0.09 / 0.08	0.06 / 0.05
野田中学校	0.07 / 0.06	0.06 / 0.06	0.13 / 0.13	0.07 / 0.05
野田村保育所	0.11 / 0.11	0.11 / 0.10	0.08 / 0.08	0.05 / 0.06
日向保育所	0.10 / 0.11	0.12 / 0.12	0.12 / 0.12	0.05 / 0.11
玉川保育所	0.11 / 0.12	0.07 / 0.07	0.07 / 0.08	0.05 / 0.07

村内放射線量調査結果

測定結果は最大で0.14μSv/時で、国の定める暫定基準値20mSv/年(3.8μSv/時)を大幅に下回りました。

■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927

グラスハーブ演奏会

弘前大学の学生らが主催するグラスハーブ演奏会は3月10日に総合センターで行われ、グラスハーブの奏でる透き通った音に観客は聞き入りました。



水の入ったグラスを指でこすり、音を奏でます



ボーリングゲームに熱中する参加者

NTT復興支援イベント

NTT東日本(株)は、3月20日に村内の仮設住宅などをネットワークで結び、通信対戦ゲームの大会を開きました。

参加者らは、子どもも大人も一緒に、カーレースやボーリングなどのゲームを夢中になって競い合いました。

サクラ植樹ボランティア

国内外で支援活動を行っているイビルイビルのは、村内に311本の桜を植えるボランティアを開始し、今年度はえぼし荘や役場前など5カ所に51本を植樹しました。



サクラを植樹した伊藤登志子会長、小田村長、ファド・ジジッチ駐日ボスニアヘルツェゴビナ参事官



の NODAN CHU  
だんちゆ  
野田人

# わが家で 1歳になったよ



じん 仁くん  
(中新山)  
沢里靖昭さん・留美子さん 二男  
お兄ちゃんより  
大きくなったら一緒に  
サッカーやろうね!

この1年間、村の復興に全力を尽くしたい!

## みんなの声 イラストコーナー



歌でも三ツ星かな!!

P.N.サチコさん(旭町・22歳)



遠くからありがとう!!(僕も元気です!!)

佐藤かなんさん(山形県・10歳)

お仕事は  
無職です(笑)。今年1年間、大学を休学して、ボランティア団体「チーム北リアス」の事務所に泊りこんで村の復興のお手伝いをしています。  
活動を決意した理由はボランティアで何度か村

に来させてもらったときに、住民同士のつながりが強い村だと思いました。活動を続けているうちに、そのつながりをよそ者の私に向けてくれる人がいました。その想いがうれしくて、全力で応えたいと思います。両親に対してボランティア活動や休学

してくれた両親にとっても感謝しています。  
野田に住んでみて移動手段が自転車だけなので大変です。あと、言葉がちよつと通じにくいときがあるので、少しずつ覚えていきたいです。  
目標は支援を必要とする人たちの心の支えになれたらと思います。

## たんけんクイズ

山ぶどうゼリー  
が5人に当たる!



先月号の当選者は、佐藤かなんさん(山形県)、P.N.サチコさん(旭町)です。おめでとうございます。締め切りは守ってね♡

◎クイズです  
観光物産館はあがる店内に入り、3つの文字を探し並べ替えてください。その言葉は?  
ハガキにクイズの答え、住所、地区名、氏名、年齢、電話番号を記入し、  
〒028-18201  
野田村大字野田20-14  
野田村役場総務課  
野田村役場総務課  
広報の係まで。  
(5月7日(月)締め切り)  
イラストなど自由にお書きください。  
締め切りは守ってね♡

## 熱戦の末、城内下が優勝!

### 第8回どこでもテニポン大会

第8回どこでもテニポン大会は、3月27日と29日の2日間、村体育館で開催されました。テニポンは、野田村と友好町村である北海道様似町から生まれた簡単に誰でもできるニュースポーツです。また、様似町からは町制施行60周年記念事業の一環として村の3チームが招待されています。

大会は、各地区から12チームが参加し、初日は、大きな地震が発生し途中で中止となりましたが、2日目で全ての試合を終了し、どの試合も白熱した展開が繰り広げられました。また、体育館復旧後の久々の大会に最後まで盛り上がりを見せた大会になりました。

結果は、優勝が城内下、準優勝が玉川、3位が泉沢中平となりました。



優勝した城内下チーム

## Raisa's LIFE!

英語指導助手 ライサ・ステブンス



10月には、岩手山に登りました!

皆さん、こんにちは。春が来ていますね。2月には、他のALTの友達と札幌の雪祭りへ行きました。素晴らしくて、とても楽しかったです。また、北海道の食べ物をいっぱい食べました。すごく美味しかったです。

そして、3月には、野田小中の卒業式がありました。式は楽しかったけど、中学校の三年生達とは、なかなか会えなくなるので寂しいです。中学校の三年生と小学校の六年生へ、来年度の新学期にgood luck!

私は今、太鼓、書道、茶道、日本語を一生懸命勉強しています。本当に忙しいけれど、充実した生活を送る事ができて嬉しいです。

### その1

★お知らせ★  
放課後子ども教室「野田キッズセンター」ボランティア講師を随時募集しています!  
子ども達と一緒に遊んでくださる人、ぜひお待ちしております!  
【日時】 5月から、主に毎週月、木曜日の午後3時半~5時まで  
【内容】 体育館で体を使った遊び、工作など



### その2 アジア民族造形館オープン!!

4月1日からアジア民族造形館が冬期休館を終えてオープンしています。ぜひ、ご来館ください。

【開館時間】 9:00~17:00

【休館日】 月曜日(祝祭日は、その翌日です)

■問い合わせ 村教育委員会 生涯学習文化班 ☎78・2936

たくさんのご来場お待ちしております!



一歩ずつ  
前に

# 陸中野田～田野畑つながる

## 三陸鉄道 運行再開



防潮堤が壊れたままの十府ヶ浦海岸付近を走行する三陸鉄道



被災直後の写真(上)と復旧作業中の写真(下)

東日本大震災で不通となっていた三陸鉄道(株)北リアス線の陸中野田駅と田野畑駅間の区間が1日から復旧し、運行再開を祝うイベントが各駅で行われました。

今回運行が再開されたのは主に野田村の城内く米田地区で被災した区間が復旧したものです。

震災によりレールやマクラギが津波で流されてしまいました。懸命な復旧作業により、震災から約1年、

11月の起工式から約5カ月でのスピード復旧となりました。

陸中野田駅では運行再開に合わせて記念イベントが開催され、なみ太鼓や歌手の村松えり子さんらのコンサート、復興ホタテスープのおふるまいなどが催されたほか、(株)のだむらが販売する春の新作駅弁「野田ほたて弁当」が新たに発表され、またたく間に売れました。



開業に合わせて販売を開始した野田ほたて弁当は大好評でした



会場では震災以後初めて採れた素材で作った復興ホタテスープがふるまわれました



のんちゃん和村松えり子さんの共演

## 戸籍の窓口

3月受け付け分  
(敬称略)

★お誕生おめでとう

間 明 乃 愛 (勇太・志乃) 米 田  
松 本 寧 果 (良寿・裕絵) 門前小路  
中 野 暁 斗 (忠司・菜摘) 北 区

♡いつまでもお幸せに

(木 村 将 太 上泉沢  
金 子 昌 子 玉 川  
古 館 良 太 中 平  
中 居 佳 奈 子 八 戸 市)

■ご冥福を祈ります

米 田 キ ヨ (90) 上泉沢  
伏 場 立 男 (84) 玉 川  
野 竹 石 藏 (86) 米 田

人の動き

男 2,254人 (-24)  
女 2,387人 (-12)  
計 4,641人 (-36)

世帯数 1,639世帯 (-7)

○村内の交通事故 人身事故 0件  
物損事故 3件

○救急車出動件数 15件  
(うち村外 5件)

○飲酒運転検挙者数 0人  
(平成23年8月1日からの累計1人)

駐在所だより

春の行楽期における交通事故防止  
春の行楽シーズンを迎え、車で旅行する機会が増える時期です。

主要道路や高速道路は、例年交通量が増加し、混雑することが予想されます。ほんの一瞬の不注意が重大事故につながりますので、全員がシートベルトを着用し、前方進行車両との車間距離を十分取り、スピードを控えめにするなど、安全運転を心掛け、交通事故防止に努めましょう。

■問い合わせ 野田駐在所 ☎78・2161

ほっとひといき

▼追悼式では「もう1年経つのか」「よく分からない」といったコメントが多かった。取材を通じて、みんなが先に進んでいることは実感しているが、まだ振り返る段階ではないのだと思う▼もちろん私も過去を振り返ってないでやるべきことをやらないと…

## のだスナップ集



復興記念の太鼓コンサート  
(3/11 和太鼓「鼓遊」)



他のチームに負けるな～!  
(3/20 NTT復興支援イベント)



パニッシュピアノ教室の生徒たち  
(3/25 のだのキャンターピレ)



のんちゃん撮影会が大人気!  
(4/1 三鉄運行再開イベント)



三陸の全路線復旧を願いました  
(4/1 三鉄運行再開イベント)



元気のいいお返事!  
(4/6 小学校入学式)



1年生のみなさんよろしくね!  
(4/6 小学校入学式)

## 固定資産税の納期限延長

震災に伴い、平成24年度固定資産税の1期分の納付期限を5月31日(木)に延長します。

納付書は5月18日(金)に配布します。

■問い合わせ  
税務課 ☎78・2930

## 被災した中小企業・農林漁業者への融資制度の紹介

日本政策金融公庫では被災を受けた中小企業や農林漁業者への融資制度を拡充しています。

■農林漁業者向け

- 制度名：農林漁業セーフティネット資金(運転資金)
- 融資限度額：1,200万円
- 融資期間：13年以内
- 利率：国の利子助成により実質無利子

■中小企業向け

- 制度名：東日本大震災復興特別貸付
- 融資限度額：7億2,000万円
- 融資期間：20年以内(据置期間5年以内)
- 利率：基準利率より最大0.5%引き下げ

※この他にも円高による業績の悪化や設備投資に対応できる融資制度があります。

■問い合わせ  
日本政策金融公庫  
☎0120・154・505

## 能力開発研修

月日	研修内容	申込期限
5/14～16	第2種電気工事士筆記試験受験準備講習	5/1
5/16～17	Word2007ビジネス活用Ⅱ	5/2
5/22～23	電子納品講習	5/2
5/29～30	画像編集入門(撮影、読み込み、編集)	5/15

■講習時間 9:00～16:00

■問い合わせ  
久慈職業能力開発センター ☎53・6261

## 各種試験の案内

■危険物取扱者試験

- 試験日程  
6/30(土) 盛岡市、久慈市など  
7/7(土) 盛岡市、二戸市など(申請受付 5/7～15)
- 試験手数料  
甲種5,000円、乙種3,400円、丙種2,700円

■消防設備士試験

- 試験日程  
8/25(土) 盛岡市  
8/26(日) 奥州市(申請受付 7/5～13)
- 試験手数料  
甲種5,000円、乙種3,400円

■問い合わせ  
勤消防試験研究センター  
岩手県支部 ☎019・654・7006

## 村体育館の使用料を無料にします

村体育館では、村民の健康増進を図るため、平成24年度の使用料を無料とします。(※館内を専有する場合は有料)

■利用料金 大人・子ども 無料

■開館日時 毎日9時～21時(月曜日は午後5時まで)。

■用具  
卓球、テニポン、バドミントン、テニス、バレーボール、キンボールなど(体育館内では内履きを使用して下さい)

■問い合わせ  
教育委員会 ☎78・2936



## 震災に伴う国民年金保険料の免除申請の延長

被災により、住宅、家財、その他の財産の、おおむね2分の1以上の損害をうけた人は、国民年金保険料が全額免除になります(平成23年2月分以降の保険料が対象)。

申請期間は平成24年6月末日まで延長されましたので、免除申請手続きを済ませていない人は、早めに申請をお願いします。

■問い合わせ  
二戸年金事務所 ☎0195・23・4111  
住民福祉課 ☎78・2928

## 固定資産の縦覧

5月の1カ月間、土地や家屋の縦覧ができます。ただし、震災により課税を免除されている区域については縦覧ができません。

閲覧できる帳簿	期間	内 容	対 象 者
土地・家屋価格縦覧帳簿	5月	他の土地・家屋の評価額(所有者の記載はありません)	村内にある土地・家屋の固定資産税の納税者(家族・代理人を含む)
固定資産課税台帳	通年	所有地または借りている土地・家屋	①固定資産税の納税義務者(家族・代理人を含む) ②借地・借家人など
標準宅地の基準価格	通年	村内37地点の基準となる宅地の位置と価格	どなたでもご覧できます

※代理人の場合は依頼者の署名押印が必要です。  
※借地・借家人の場合は契約書など、事実を証明する書類が必要です。

■縦覧期間 5月1日(火)～31日(木)の平日、8:30～17:30

■縦覧場所・問い合わせ 税務課 ☎78・2930

**春です**

髪と気持ちを切り替えて  
イメチェンの  
チャンス!!

皆さまのお越しをお待ちしています。

Beauty Salon  
セキモト

九戸郡野田村大字野田28-12-7  
TEL 0194-78-2475

**皆さまの応援ありがとうございます!**

大震災の発生から、3月中に皆さまからいただいた支援の状況をお知らせします。

- ボランティア(受付終了) 0人(累計12,892人)
- 炊き出しボランティア 3回(累計92回)
- 支援物資(受付終了) 0件(累計820件)
- 災害義援金 180万円(累計9,715万円)

**被災写真を募集します**

・データ形式は問いません

■問い合わせ  
総務課 ☎78・2111

泉沢地区に押し寄せる津波(大沢和夫さん提供)

**こころの健康相談センター**

眠れない、食欲がない、不安が強いなど、心配事がある人はお気軽にご相談ください。

■日時 毎週水曜日  
10:30～12:00、13:30～15:30

■場所 総合センター2階児童室

■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927